

## 利用規約(ClassNK MRV Portal)

### 第1条（著作権及びデータ等）

- ClassNK MRV Portal サービス(以下「本サービス」といいます。なお、認証に関するサービスは含まれません。)に関するプログラム(ウェブサービス及び配布プログラム)の著作権その他本サービスに関する一切の権利は、一般財団法人日本海事協会(以下「弊会」といいます。)及び本サービスの開発会社に帰属し、EU-MRV 認証申込会社及び本サービスの利用者(以下、総称して「利用者」といいます。)はこの利用規約(以下「本利用規約」といいます。)に従い本サービスを非独占的に利用する権利のみを有します。
- 弊会は、本サービスの利用に伴い利用者から弊会に提出されるデータを収集・保管するために株式会社シップデータセンターが提供するサービスの一部(以下「ShipDC サービス」といいます。)を利用することがあります。本サービスの利用に伴い利用者から弊会に提出されたデータは、本サービスに係る弊会が管理するデータセンター(ShipDC サービスを利用して収集されたデータについては、本サービスに係る弊会が管理するデータセンター及び ShipDC サービスの両方)に保管されます。弊会は、当該データの保管について善管注意義務を負わず、当該データの完全性及び利用者の利用可能性について保証はいたしません。
- 弊会及び利用者は、本サービスの利用に伴い利用者から弊会に提出され、本サービスに係る弊会が管理するデータセンター及び/又は ShipDC サービスに保管されたデータを EU-MRV 認証手続の目的にのみ用いるものとし、他の目的には利用できないものとします。ただし、利用者は、ShipDC サービスの利用規約に従い申込みを行う等の方法で株式会社シップデータセンターと別途契約した場合、当該契約に従って、ShipDC サービスに保管された当該データを EU-MRV 認証手続以外の目的で利用することができます。

### 第2条（ID 及びパスワード）

- 利用者のログイン ID 並びにパスワードは他に漏れないように慎重にお取り扱いください。本サービスへの不正なアクセスに起因又は関連して利用者が被った如何なる損失、損害又は費用についても、弊会及び弊会の役職員は責任を負いません。
- ログイン ID 及びこれに対応するパスワードを用いてログインされた場合には、弊会は当該 ID を登録されている利用者が本サービスにログイン

したものと判断いたします。

### 第3条（サービスの利用等）

- 弊会による本サービスの提供方法は、弊会所定の方法によるものとします。
- 弊会は、本サービスについて、プログラムにバグがないこと、データに過誤がないことを保証するものではありません。
- 弊会は、本サービスを予告なしに中断または中止することがあります。弊会及び弊会の役職員は中断又は中止に起因又は関連する如何なる損失、損害又は費用について責任を負いません。
- 利用者は、本サービスの利用に関し、利用手数料を、弊会からの請求書発行日より30日以内に、弊会の指定する銀行口座に支払うものとします(なお、振込費用は利用者負担とします。)
- 本サービスの利用手数料は、本サービスの利用申込み及び利用期間の更新に伴い請求いたします。なお、Emission Report の認証を実施した船舶については、その認証費用の請求の際に、本サービスの利用手数料を差し引きます。
- 本サービスの利用期間は、弊会が本サービスに係る利用者の申込みを受領した時点から、利用者が当該申込みの際に指定した期間の EU-MRV 認証に係る Emission Report の認証の完了までとし、当該認証の完了までに次の Emission Report の認証を申し込んでいる場合には、利用期間は、当該次の EU-MRV 認証に係る Emission Report の認証の完了まで自動的に延長されます。ただし、利用者が本サービスに係る申込みの際に指定した期間の Emission Report の認証が実施されない場合は、当該指定された期間の末日以後、最初に到来する4月30日をもって本サービスの利用期間が終了することとします。
- 社名、住所、連絡先その他弊会への届け出た事項に変更が生じた場合には、利用者は、当該変更を速やかに弊会に届け出るものとします。

### 第4条（禁止行為）

- 本サービスの利用に際し、以下に定める行為を禁止いたします。
  - 本サービス又はその機能の一部を第三者に利用させることを目的とした本サービスの利用
  - 本サービスを第三者に使用許諾、販売、リース、レンタル、譲渡又は担保とすること
  - 本サービスに含まれるプログラムを逆アセ

ンブルなどによりリバースエンジニアリングを行なう、またはソースコード又はアルゴリズムを解析すること(ただし、適法と認められる場合はその限りではありません。)

(4) 本サービスを改変、複製、翻案、加工、その他の変更及び一部又は全部を利用して派生製品を作成すること

2. 本サービスの不正利用等に起因又は関連して弊会又は弊会の役職員が損失、損害又は費用を被った場合には、弊会又は弊会の役職員は損害賠償を請求することができます。

#### 第5条 (免責)

1. 弊会及び弊会の役職員は本サービスの利用又は利用不能に起因又は関連して利用者に生じた如何なる損害、損失、費用に関して一切責任を負いません。
2. 本サービスを利用することで弊会の EU-MRV 認証の取得が保証されるものではありません。
3. 利用者は、自己の責任及び費用において、本サービスから取得したデータを利用するものとします。弊会及び弊会の役職員は、かかるデータに関する不正又は過誤に起因又は関連して利用者が被った如何なる損害、損失又は費用に関して、一切責任を負いません。

#### 第6条 バージョンアップ

弊会は本サービスの更新を行うことがあります。配布プログラムの更新版の利用を希望する利用者は、本サービスにログインして取得できます。利用者は本利用規約の定めに従い、更新版を利用するものとします。更新版を配布後に、旧版を使用することに起因又は関連して発生した損失、損害又は費用に関し、弊会及び弊会の役職員は一切責任を負いません。

#### 第7条 (利用の停止)

1. 利用者は弊会に対し予め書面で通知することにより、本サービスの利用を停止することができます。
2. 利用者に以下のいずれかに該当する事由が生じた場合は、弊会は何らの通知催告を行うことなく、また何らの補償を行うことなく、直ちに利用者による本サービスの利用を停止することができます。
  - (1) 本サービスに係る弊会との契約に違反した場合
  - (2) EU-MRV 認証申込の取り下げがあった場合
  - (3) 本サービスの利用手数料又は認証費用に未払いがあった場合
  - (4) 破産、会社更生その他の倒産手続の申し立てがあった時、あるいは、第三者より利用者の財産について仮差押、仮処分、強制

執行などを受けた場合

(5) 反社会的勢力との関係が判明した場合

3. 利用者は、利用の停止をした場合、弊会の指示に従い、本サービスに関するソフトウェア及びプログラムの返却又は廃棄しなければなりません。

#### 第8条 (秘密保持義務)

1. 弊会は、本サービス利用により知り得た利用者の技術上、経営上の機密を、第三者に開示・漏洩することはできません。ただし、①予め利用者の同意を得た場合、②開示が法令に基づく場合、③海難事故その他緊急の必要がある場合、及び④開示が裁判所からの命令や訴訟手続又は各国政府等の公的機関からの正当な権限による要請がある場合はこの限りではありません。
2. 第8条第1項の規定は、第7条第1項及び第2項の規定による本サービスの利用停止後もその効力を有するものとします。

#### 第9条 (利用規約の変更)

弊会が必要と判断した場合には、予め通知することなくいつでも本利用規約を変更することができるものとします。ただし、利用者に大きな影響を与える場合には、予め合理的な事前告知期間を設けるものとします。本利用規約の変更については、弊会のホームページにて随時お知らせ致しますので、適宜そちらでご確認下さい。

#### 第10条 (準拠法等)

1. 弊会の「Rules for Validation and Verification of Greenhouse Gases」(その後の改正を含みます。)は本サービスに関する利用者と弊会の契約に適用されるものとします。本利用規約の条項と弊会の「Rules for Validation and Verification of Greenhouse Gases」の条項とに齟齬がある場合には、本利用規約の条項が優先します。
2. 本利用規約の効力、解釈については日本法を準拠法とします。
3. 本サービスに関する紛争が生じた時は、東京地方裁判所を第一審の専属的管轄裁判所とします。

#### 第11条 (協議)

本利用規約及び弊会の「Rules for Validation and Verification of Greenhouse Gases」に定めのない事項並びに本利用規約及び弊会の「Rules for Validation and Verification of Greenhouse Gases」の解釈に疑義のある事項については、弊会及び利用者で誠実に協議のうえ解決するものとします。